

## 令和3年度第2学期始業式のあいさつ

校長 片桐 清

18日間の夏休みが終わり、今日から2学期がスタートします。

あっという間に終わったとは言え、大きな事故や怪我もなく、全員が元気に今日の始業式を迎えることができ、大変嬉しく思います。しかも、1年生に新しく転入生をお迎えし、総勢133名でスタートする2学期になりました。

さて、皆さんは、どんな休みを過ごしたのでしょうか？

今年の夏休みも、昨年同様、コロナ感染対応で「例年とは違うお盆」、いつもとは違う「特別な夏」を過ごすことになったのではないのでしょうか。実際に、この夏の感染者は全国的にも、そして山形県でも過去最多の状況です。しかも、この時期は人の移動が多かっただけに、ここから2週間は感染症防止の取り組みが重要です。学校で、そして各家庭でも十分に注意していきたいと思います。

あわせて熱中症も心配な時期です。体調管理をしっかりと行い、良い形で2学期のスタートが切れるようにしましょう。そのためにも、規則正しい生活が大切です。一日も早く普段のリズムを取り戻してください。

さて、今日から2学期です。私は、2学期は「伸びる学期」だと考えています。伸びる内容は、まず一つ目に「学習面」です。1学期に培った学び方や学習内容を土台に、「学びの成長」を期待しています。特に、3年生にとっては「受験」を意識した学習の時期にも入ります。1・2年生の模範として、毎日の授業、そして家庭学習にがんばってほしいと思います。

二つ目は「人間として」の成長です。2学期は、大きな学校行事が目白押しです。9月4日の運動会、その後、延期になっている3年生の修学旅行、9月25日、26日は新人総体、他にも、生徒会の役員改選、学習成果交流会など、たくさんの行事が予定されています。皆さんには、様々な行事や生徒会活動を通して、人間としての「生き方」の面での成長を期待しています。

いよいよ今日から始まる2学期は、12月24日まで、およそ4ヶ月89日間の登校日を予定しています。しかも、残暑が厳しい夏に始まり、学習や運動に最適な秋を経て、寒さの厳しい冬を迎える学期です。

そうした四季の変化を五感で感じながら「感性」を磨き、魅力的な人間になってほしいと思います。

「2学期は伸びる学期」、大富中生一人ひとりが、それぞれ逞しく成長できる2学期になることを期待し始業式のあいさつとします。